



● 関連イベント 聴講希望の方は、事前に申し込みが必要です。各イベントに記載されているQRコードよりお申し込みください。

記念講演会 「永遠の都ローマ展の楽しみ方」
 日時：2024年1月7日(日) 午後2時～3時30分
 講師：加藤 磨珠枝(立教大学文学部 教授、本展監修者)
 料金：聴講無料、ただし本展観覧券(または半券)もしくはQRチケット画面の提示が必要。
 申込締切：2023年12月20日(水)午後11時59分

 ◀◀◀ 申し込みはこちら

講演会 「都市ローマを読み解く」
 日時：2024年1月20日(土) 午後2時～4時
 登壇者：小川 拓郎(九州大学 大学院人間環境学研究院 助教) 堀 賀貴(九州大学 大学院人間環境学研究院 教授) 山田 順(西南学院大学 国際文化学部 准教授) ※50音順
 料金：聴講無料、ただし本展観覧券(または半券)もしくはQRチケット画面の提示が必要。
 申込締切：2024年1月14日(日)午後11時59分

 ◀◀◀ 申し込みはこちら

問い合わせ先：ハローダイヤル tel 050-5542-8600(午前9時～午後8時/年中無休)
 ※応募多数の場合は抽選とさせていただきます。
 ※当落の結果は、締切後1週間以内にメールでご案内いたします。
 ※ご応募の際にいただいた個人情報は、本イベントの連絡にのみ使用させていただきます。

● 音声ガイド 貸出料金 1台650円(税込)

ナビゲーター諏訪部順一さん、ナレーター早見沙織さん


諏訪部順一さん
 声優、ナレーター、ラジオパーソナリティ。主な出演作は、「呪術廻戦」面宿儺役、「テニスの王子様」跡部景吾役など。イタリアが舞台の「ジョジョの奇妙な冒険 黄金の風」ではレオーネ・アバッキオ役を担当。NHK Eテレ「バリュエの真実」をはじめTV番組やCMナレーションでも活躍中。

早見沙織さん
 声優、アーティスト。代表作は「ONE PIECE」ヤマト役、「SPY×FAMILY」ヨル・フォージャー役、「鬼滅の刃」胡蝶しのぶ役など。2022年「ローマの休日」(新吹替版)で、オードリー・ヘップバーンが演じたヒロインのアン王女役の吹替が話題となった。

展覧会公式ホームページ <https://roma2023-24.jp>

展覧会公式X(旧Twitter) @roma2023_24

お問い合わせ ハローダイヤル tel 050-5542-8600(午前9時～午後8時/年中無休)

 ※展示作品、会期、関連イベント等については、今後の諸事情により変更する場合がありますので、展覧会公式HP等でご確認ください。
 ◀ 展覧会公式ホームページはこちら

表面：(上)カラヴァッジョ《洗礼者聖ヨハネ》(部分) 1602年 油彩、カンヴァス カピトリノ美術館 絵画館蔵 ©Roma, Sovrintendenza Capitolina ai Beni Culturali / Archivio Fotografico dei Musei Capitolini (下)カピトリノの牝狼(複製) ローマ市庁舎蔵 ©Roma, Sovrintendenza Capitolina ai Beni Culturali / Archivio Fotografico dei Musei Capitolini

● 観覧料

	前売・団体	当日券
一般	1,600円	1,800円
高大生	1,000円	1,200円
小中生	400円	600円

※未就学児は、観覧無料
 ※団体料金は20名以上が対象。
 ※学生の方は入場の際、学生証等をご提示ください。
 ※身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳、障害者手帳アプリ「ミライロID」の提示者とその介護者1名、および特定疾患医療受給者証、特定医療費(指定難病)受給者証、先天性血液凝固因子障害等医療受給者証、小児慢性特定疾病医療受給者証の提示者は観覧無料
 ※前売券は、展覧会チケットサイト(etix)で、ローソンチケット(Lコード82032)、チケットぴあ(Pコード994-450)、セブンイレブン、イープラス・ファミリーマートほか主要プレイガイドにて11月5日(日)から発売開始(会期中のチケットは当日料金での販売となります)

● 福岡市美術館のアクセス

- 地下鉄
 [空港線]大濠公園駅(福岡市美術館口)下車、徒歩10分。
 [七隈線]六本松駅(科学館前)下車、徒歩10分。
- 西鉄バス
 [系統番号13・140]で「福岡市美術館東口」下車、徒歩3分。
 [系統番号6・7・12・113・114・200～206・208]で「赤坂三丁目」下車、徒歩5分。
 [系統番号6-1]で「福岡城・NHK放送センター入口」下車、徒歩3分。
- 車：福岡都市高速「西公園ランプ」から5分。
 福岡市美術館専用駐車場(有料：1時間/200円/26台) 利用時間：午前9時～午後9時(開館日のみ) ※週末、祝日等は大変混み合います。公共の交通機関をご利用ください。

 福岡市美術館
 FUKUOKA ART MUSEUM
 〒810-0051 福岡県福岡市中央区大濠公園1-6
 TEL 092-714-6051 / FAX 092-714-6071
<https://www.fukuoka-art-museum.jp/>



Rome, the Eternal City: Masterpieces from the Capitoline Museums' Collection

永遠の都 ローマ展

1.5(金) ²⁰²⁴ 3.10(日)
 福岡市美術館
 Fukuoka Art Museum

開館時間：午前9時30分～午後5時30分(入館は午後5時まで)
 休館日：毎週月曜日(ただし、1月8日(月・祝)と2月12日(月・祝)は開館、1月9日(火)と2月13日(火)は休館)
 [主催]福岡市美術館、毎日新聞社、NHK福岡放送局、NHKエンタープライズ九州[共催]ローマ市、ローマ市文化政策局、ローマ市文化財監督局[後援]駐日イタリア大使館、福岡県、福岡県教育委員会、福岡市、福岡市教育委員会[助成]公益財団法人福岡文化財団[協賛]JR東日本、ダイワ化成、DNP大日本印刷、西日本シティ銀行[協力]ITAエアウェイズ、日本貨物航空、イタリア文化会館-大阪



R

永遠の都ローマ——二千年を超える栄えある歴史と比類なき文化を育んだ都市。その発祥の地である七つの丘の一つカピトリノの丘は、古代には最高神をまつる神殿がおかれ、現在はローマ市庁舎がそびえる市政の中心です。この丘に建つカピトリノ美術館は、世界的にもっとも古い美術館の一つに数えられます。同館のはじまりは、ルネサンス時代の教皇シクストゥス4世が



カラヴァッジョ《洗礼者聖ヨハネ》
1602年 油彩、カンヴァス カピトリノ美術館 絵画館蔵
©Roma, Sovrintendenza Capitolina ai Beni Culturali / Archivio Fotografico dei Musei Capitolini

悪戯っぽく微笑む聖ヨハネがこちらに顔を向けています。本作は光による明暗表現で有名なカラヴァッジョによる作品で、左上から射す光によって劇的な効果が演出されています。



《カピトリノの牝狼(複製)》
ローマ市庁舎蔵
©Roma, Sovrintendenza Capitolina ai Beni Culturali / Archivio Fotografico dei Musei Capitolini



ローマ市民に4点の古代彫刻を寄贈したことにさかのぼります。古代遺物やヴァチカンに由来する彫刻、また当時の名家からもたらされた絵画など、その多岐にわたる充実したコレクションは、古代ローマ帝国の栄光を礎に、ヨーロッパにおける政治、宗教、文化の中心地として発展したローマの歩みそのものにも重ねられます。本展は、カピトリノ美術館の所蔵品を中心に、建国



カラヴァッジョ派の画家(17世紀前半)
《メロンをもつ若者(嗅覚の寓意)》
1626-29年 油彩、カンヴァス
カピトリノ美術館 絵画館蔵
©Roma, Sovrintendenza Capitolina ai Beni Culturali / Archivio Fotografico dei Musei Capitolini



ローマ派工房《ローマ教会の擬人像》
13世紀初頭
モザイク、石とガラスのテッセラ
ジョヴァンニ・バラッコ古代彫刻美術館蔵
©Roma, Sovrintendenza Capitolina ai Beni Culturali / Archivio Fotografico del Museo Barracco

M

エティエンヌ・デュペラック《カンピドリオ広場の眺め》
1569年 エッチング ローマ美術館蔵
©Roma, Sovrintendenza Capitolina ai Beni Culturali / Archivio Fotografico del Museo di Roma



《ディオニュソスの頭部》
2世紀半ば 大理石 カピトリノ美術館蔵
©Roma, Sovrintendenza Capitolina ai Beni Culturali / Archivio Fotografico dei Musei Capitolini

《コンスタンティヌス帝の巨像の左手(複製)》
ローマ文明博物館蔵
©Roma, Sovrintendenza Capitolina ai Beni Culturali / Archivio Fotografico del Museo della Civiltà Romana



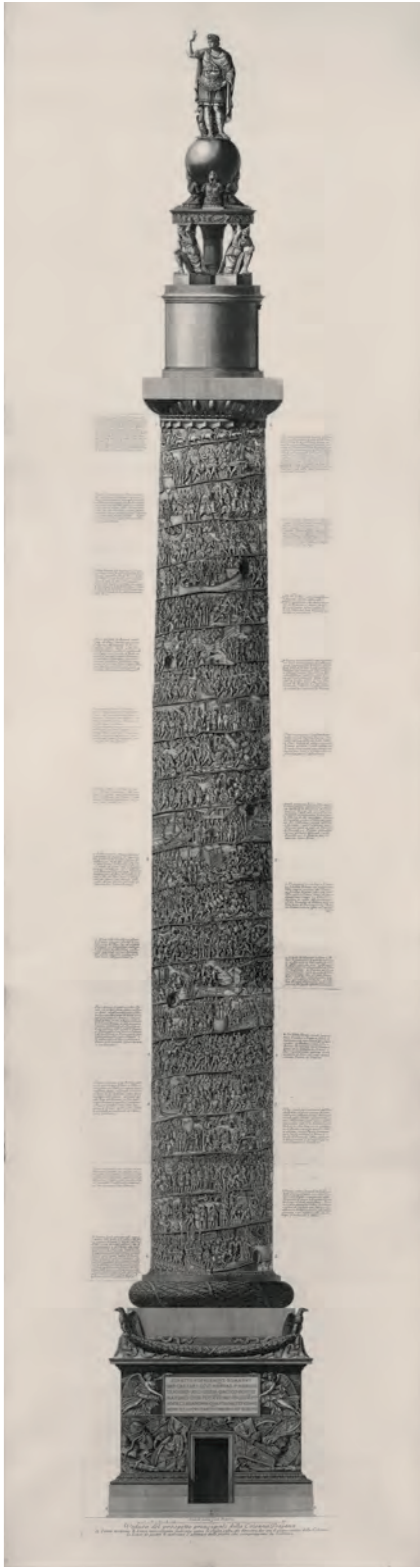
《コンスタンティヌス帝の巨像の頭部(複製)》
ローマ文明博物館蔵
©Roma, Sovrintendenza Capitolina ai Beni Culturali / Archivio Fotografico del Museo della Civiltà Romana

A

から古代の栄光、教皇たちの時代から近代まで、約70点の彫刻、絵画、版画等を通じて、「永遠の都」と称されるローマの歴史と芸術を紹介します。

なお、本展覧会では福岡会場限定でカラヴァッジョの《洗礼者聖ヨハネ》を公開します。日本初公開の作品であり、同館のコレクションをまとめて日本で紹介するまたとない機会となります。

ジョヴァンニ・パットイスタ・ピラネージ
《トラヤヌス帝記念柱の正面全景》
1774-75年 エッチング ローマ美術館蔵
©Roma, Sovrintendenza Capitolina ai Beni Culturali / Archivio Fotografico del Museo di Roma



頭部だけで約1.8メートル！
古代ローマ帝国の栄華の象徴

本展では一部を原寸大で複製した作品を展示します。迫力ある巨大彫刻を間近でご覧いただき、ローマ皇帝だからこそなしたダイナミックな古代芸術が体感できます。

日本初公開

会場内 作品撮影OK!